

注3

大学番号：076

[平成28年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

共同設置

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科  
災害・被ばく医療科学共同専攻（修士課程）  
福島県立医科大学大学院 医学研究科  
災害・被ばく医療科学共同専攻（修士課程）

注2

【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

長崎大学大学院：国立大学法人長崎大学  
福島県立医科大学大学院：公立大学法人福島県立医科大学

平成29年5月1日現在

長崎大学：作成担当者

担当部局（課）名・職名・氏名

総務部総務企画課企画班主査（企画） 草村 俊昭  
医歯薬学総合研究科学術協力課係長 西林 佳夫  
電話番号 095-819-2014  
F A X 095-819-2024  
e-mail soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp

福島県立医科大学：作成担当者

担当部局（課）名 教育研修支援課

職名・氏名 主事 岩井 孝明

電話番号 024-547-1095  
（夜間） 024-547-1095  
F A X 024-547-1989  
e-mail takaaki@fmu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は、設置時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

医歯薬学総合研究科

〈災害・被ばく医療科学共同専攻〉

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .	1
2. 授業科目の概要 . . . . .	6
3. 施設・設備の整備状況、経費 . . . . .	9
4. 既設大学等の状況 . . . . .	11
5. 教員組織の状況 . . . . .	15
6. 改善意見等に対する履行状況等 . . . . .	19
7. その他全般的事項 . . . . .	20

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者, 大学名

国立大学法人長崎大学：長崎大学大学院

公立大学法人福島県立医科大学：福島県立医科大学大学院

## (2) 大学の位置

(長崎大学大学院)

〒852-8523：長崎県長崎市坂本1丁目12番4号

(〒852-8521：長崎県長崎市文教町1番14号)

(福島県立医科大学大学院)

〒960-1295：福島県福島市光が丘1番地

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (3) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
長崎大学	理事長 (該当しない場合は不要)			
	学長	(カタミネ シゲル) 片峰 茂 (平成20年10月1日)		
	研究科長	(シモカワ イサオ) 下川 功 (平成27年4月1日)		
	学科長等			
福島県立医科大学	理事長 (該当しない場合は不要)	キクチ シンイチ 菊地 臣一 平成20年4月1日	タケノシタ セイイチ 竹之下 誠一 平成29年4月1日	任期満了に伴う交代
	学長	キクチ シンイチ 菊地 臣一 平成20年4月1日	タケノシタ セイイチ 竹之下 誠一 平成29年4月1日	任期満了に伴う交代
	学部長			
	学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の博士後期課程の場合(平成29年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称等

大学名	調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
			修業年限	入学定員	収容定員	
長崎大学	医歯薬学総合研究科 <small>災害・被災医療科学共同専攻(修士課程)</small>	医学関係 保健衛生学関係 (看護学関係)	年	人	人	基礎となる学部等 医歯薬学総合研究科
	2		10	20		
福島県立医科大学	医学研究科 <small>災害・被災医療科学共同専攻(修士課程)</small>	医学関係 保健衛生学関係 (看護学関係)	年	人	人	基礎となる学部等 大学院医学研究科
	2		10	20		

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

大学名	報告年度 区分	平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
長崎大学	A 入学定員	10人 ( - ) [ - ]	-	10人 ( - ) [ - ]	-	1.00倍	
	志願者数	11 ( 5 ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	12 ( 4 ) [ 6 ]	- ( - ) [ - ]		
	受験者数	11 ( 5 ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	12 ( 4 ) [ 6 ]	- ( - ) [ - ]		
	合格者数	11 ( 5 ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	12 ( 4 ) [ 6 ]	- ( - ) [ - ]		
	B 入学者数	10 ( 4 ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	10 ( 4 ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]		
	入学定員超過率 B/A	1.00		1.00			
福島県立医科 大学	A 入学定員	10人 ( - ) [ - ]	-	10人 ( - ) [ - ]	-	1.1倍	
	志願者数	21 ( 20 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	8 ( 7 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]		
	受験者数	21 ( 20 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	8 ( 7 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]		
	合格者数	14 ( 13 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	8 ( 7 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]		
	B 入学者数	14 ( 13 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]	8 ( 7 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]		
	入学定員超過率 B/A	1.40		0.8			

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ( ) 内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 「社会人」については、認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。**

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

大学名	報告年度 学 年	平成28年度		平成29年度		備 考	
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
長崎大学	1年次	10 [ 4 ] ( - )	- [ - ] ( - )	10 [ 4 ] ( - )	- [ - ] ( - )		
	2年次	/		10 [ 4 ] ( - )	- [ - ] ( - )		
	3年次			/			
	計	10 [ 4 ] ( - )				20 [ 8 ] ( - )	
福島県立医科大学	1年次	14 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	8 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )		
	2年次	/		14 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )		
	3年次			/			
	計	14 [ - ] ( - )				22 [ - ] ( - )	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況について、内数で記入してください。**該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
				退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
長崎大学	平成28年度 入学者	10人	0人	平成28年度	0人	0人		0.00%
				平成29年度	人	人		
	平成29年度 入学者	10人	0人	平成29年度	人	人		0.00%
	合計	20人	0人					0.00%
福島県立 医科大学	平成28年度 入学者	14人	0人	平成28年度	0人	0人		0.00%
				平成29年度	人	人		
	平成29年度 入学者	8人	0人	平成29年度	人	人		0.00%
	合計	22人	0人					0.00%

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。〔途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。〕

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）

により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<医歯薬学総合研究科 災害・被ばく医療科学共同専攻>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	研究方法特論	1前	両大学	2			1					兼7	
	リスクコミュニケーション学	1前	長崎大学	1			2					兼2	
	基礎放射線医科学	1前	両大学	2			2	1				兼1	
	災害看護学概論	1前	福島県立医科大学	1			1		1				
	救急医学概論	1前	福島県立医科大学	1								兼3	
	災害医学概論	1前	福島県立医科大学	1								兼4	
	被ばく影響学	1後	長崎大学		2		3	1				兼4	
	緊急被ばく医療概論	1前	福島県立医科大学		2		1						
	メンタルヘルス概論	1後	長崎大学		2							兼2	
	リスクアセスメント概論	1前	長崎大学		2		3					兼3	
疫学	1前	福島県立医科大学		2		1							
専門科目	放射線防護学	1前	両大学	2			2						
	放射線看護学	1後	長崎大学	2			2	1				兼1	教育効果の向上のため、配当年次を変更(29)
	社会医学特論	1後	長崎大学	2			3					兼3	
	国際保健学特論	1後	長崎大学		2		1					兼1	
	災害こころの医学	1後	福島県立医科大学		2		1					兼1	
	災害医学特論	1後	福島県立医科大学		2		1					兼5	
	リスク管理学特論	1後	長崎大学		2		2						
	災害公衆衛生看護学	1後	福島県立医科大学		2		1		1				
	臨床放射線看護学	1後	長崎大学		2		1	1				兼2	
	放射線ヘルスプロモーション看護学	1後	長崎大学		2		2	1				兼1	
	国際被ばく公衆衛生看護学	1後	福島県立医科大学		2		1						
	国際プロジェクト管理学	1後・2前	長崎大学		2		1					兼1	教育効果の向上のため、配当年次を変更(29)
	保健医療社会学特論	1前・1後	長崎大学		2		1					兼2	教育効果の向上のため、配当年次を変更(29)
	シミュレーション医療教育学	未開講・1後	福島県立医科大学		2							兼1	職員退職により未開講
	災害地域ヘルスプロモーション学	1後	福島県立医科大学		2		2					兼5	
	救急医学特論	1後	福島県立医科大学		2		1						
	地域医療学	1後	福島県立医科大学		2							兼1	
	看護倫理	1前	福島県立医科大学		2							兼1	
	看護理論	1前	両大学		2							兼2	
	看護教育論	1前	両大学		2							兼4	
看護管理学特論	1後	両大学		2		1					兼2		
コンサルテーション特論	1後	両大学		2		1					兼3		
専門実習科目	長崎大川内村実習	2前	長崎大学		2		1	1				兼1	
	長崎大原爆被爆者医療実習	2前	長崎大学		2		2	1					
	長崎大放射線看護学実習	2前	長崎大学		2		1	1					
	福島医大救急医学実習	2前	福島県立医科大学		2							兼1	
	福島医大放射線災害医療実習	2前	福島県立医科大学		2							兼1	
課題研究	課題研究	2前・後	両大学	6			16	2					
自由科目	医学概論	1前	両大学			2	2					兼8	



- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の2)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

大学名	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
長崎大学	科目 7	科目 16	科目 1	科目 24	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	
福岡県立医科大学	科目 7	科目 17	科目 1	科目 25	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	科目 [ ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
長崎大学	1						
	2						
	3						
福島県立医科大学	1	シミュレーション医療教育学	2	1		選択	担当教員退職のため
	2						
	3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
〇〇大学	1						
	2						
	3						
△△大学	1						
	2						
	3						

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

福島県立医科大学：  
 昨年度、担当教員の自己都合での退職により、急遽、未開講となった授業科目「シミュレーション医療教育学」について、新たな担当教員の選定が間に合わず学生に対しては他の科目を履修するようメールにて周知を行った。  
 選択科目である当該科目は、履修をする上では他の科目を選択できるため大きな影響は出ないが、当該科目を受講したい学生に対しては今年度に受講させる。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(長崎大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{17} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

(福島県立医科大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{18} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

(長崎大学)

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	その他の内、借用面積47 ㎡を含み、昭和40年4月1 日より借入。  附属施設が附置研究所に 変わった為、修正 (29)			
	校舎敷地	275,425㎡ <del>278,148㎡</del>	0㎡	0㎡	275,425㎡ <del>278,148㎡</del>				
	運動場用地	101,030㎡	12,748㎡	0㎡	113,778㎡				
	小 計	376,455㎡ <del>379,178㎡</del>	12,748㎡	0㎡	389,203㎡ <del>391,926㎡</del>				
	そ の 他	166,344㎡ <del>163,621㎡</del>	107,538㎡	0㎡	273,882㎡ <del>271,159㎡</del>				
	合 計	542,799㎡	120,286㎡	0㎡	663,085㎡				
(2) 校 舎	専 用	180,939㎡ <del>189,982㎡</del>	0㎡	0㎡	180,939㎡ <del>189,982㎡</del>	用途変更があった為、修 正 (29)			
		180,939㎡	( 0㎡)	( 0㎡)	180,939㎡				
(3) 教 室 等	講 義 室	100室 95室	演 習 室 236室 227室	実験実習室 486室 502室	情報処理学習施設 26室 (補助職員 人)	語学学習施設 6室 (補助職員 人)	大学全体  用途変更があった為、修 正 (29)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	災害・被災医療科学共同専攻			9 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	平成29年5月1日現在の数 値に変更 (29)	
	先進予防医学共 同専攻	1,016,279[295,112] <del>1,041,000[306,000]</del>  (1,016,279[295,112]) <del>(1,010,220[294,450])</del>	26,781[7,747] <del>24,000[7,000]</del>  (26,781[7,747]) <del>(24,000[7,000])</del>	15,469[14,245] <del>21,000[19,000]</del>  (15,469[14,245]) <del>(21,000[19,000])</del>	6,400 <del>6,200</del>  (6,400) <del>(6,002)</del>	12,648  (12648)	80  (80)		
	計	1,016,279[295,112] <del>1,041,000[306,000]</del>  (1,016,279[295,112]) <del>(1,010,220[294,450])</del>	26,781[7,747] <del>24,000[7,000]</del>  (26,781[7,747]) <del>(24,000[7,000])</del>	15,469[14,245] <del>21,000[19,000]</del>  (15,469[14,245]) <del>(21,000[19,000])</del>	6,400 <del>6,200</del>  (6,400) <del>(6,002)</del>	12,648  (12648)	80  (80)		
(6) 図 書 館	面 積	開 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
		10,735 ㎡ <del>10,702 ㎡</del>	1,274 席 <del>1,271 席</del>	961,917 冊 <del>965,000 冊</del>					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
		12,541 ㎡	弓道場、テニスコート、ハンドボールコート、プール等						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(福島県立医科大学)

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	うち附属病院 建築面積18,077㎡		
	校舎敷地	80,676㎡	0㎡	0㎡	80,676㎡			
	運動場用地	19,297㎡	0㎡	0㎡	19,297㎡			
	小 計	99,973㎡	0㎡	0㎡	99,973㎡			
	そ の 他	101,073㎡	0㎡	0㎡	101,073㎡			
	合 計	201,046㎡	0㎡	0㎡	201,046㎡			
(2) 校舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		65,975㎡ (65,975㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	65,975㎡ (65,975㎡)			
(3) 教室等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	教室全体		
	26室	35室	17室	2室 (補助職員 人)	1室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	災害・被ばく医療科学共同専攻			10 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体 機械・器具は館内PC の数 標本は模型等も含む
		[うち外国書] 冊	[うち外国書] 種	電子ジャーナル [うち外国書]				
	災害・被ばく医療科学共同専攻	228,410 [94,670] (225,140 [94,370])	7,460 [2,960] (7,460 [2,960])	5,430 [4,340] (5,430 [4,340])	4,460 (4,340)	51 (51)	1,000 (1,000)	
	計	228,410 [94,670] (225,140 [94,370])	7,460 [2,960] (7,460 [2,960])	5,430 [4,340] (5,430 [4,340])	4,460 (4,340)	51 (51)	1,000 (1,000)	
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	3,400㎡		290		29万冊			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	4,437㎡		多目的グラウンド、野球場(1面)、庭球場(5面)、洋弓場、和弓場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体
		教員1人当たり研究費等	0千円	363千円	図書購入費	84,480千円	84,480千円	
	共 同 研 究 費 等	0千円	49,304千円	設備購入費	50,000千円	50,000千円	50,000千円	図書購入費に電子 ジャーナル、データ ベースの運用コスト 含む
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		536千円	536千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		福島県からの運営交付金						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の2)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 構成大学ごとに記入してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	長崎大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
【学部】	年	人	年次人	人		倍			
多文化社会学部 多文化社会学科	4	100	—	400	学士(多文化社会学)	0.96	平成26年度	長崎市文教町1-14	
教育学部 学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士(教育学)	1.00	平成10年度	長崎市文教町1-14	
経済学部 経済総合学科 昼間コース 夜間主コース	4 4	265 60	3年次 10 5	1,080 250	学士(経済学) "	1.02 1.04	平成10年度 "	長崎市片淵4-2-1 "	
医学部 医学科 保健学科	6 4	120 106	2年次 5 3年次 14	727 452	学士(医学) 学士(看護学) 学士(保健学)	1.00 1.00	昭和24年度 平成14年度	長崎市坂本1-12-4 長崎市坂本1-7-1	
歯学部 歯学科	6	50	—	300	学士(歯学)	1.00	昭和55年度	長崎市坂本1-7-1	
薬学部 薬学科 薬科学科	6 4	40 40	— —	240 160	学士(薬学) 学士(薬科学)	1.01 1.03	平成18年度 昭和61年度	長崎市文教町1-14 "	
工学部 工学科 電気電子工学科 情報システム工学科 構造工学科 材料工学科 応用工学科 各学科共通	4 4 4 4 4 4	380 — — — — —	— — — — — 3年次 —	1,520 — — — — —	学士(工学) " " " " "	1.03 — — — — —	平成23年度 平成10年度 " 昭和42年度 昭和45年度 平成3年度 平成18年度	長崎市文教町1-14 " " " " " "	平成23年度より 学生募集停止 (各学科共通の 編入学定員は、 学年進行に伴い 平成25年度より 学生募集停止 )

環境科学部 環境科学科	4	130	3年次 5	530	学士(環境科学)	1.02	平成10年度	長崎市文教町1-14	
水産学部 水産学科	4	110	—	440	学士(水産学)	1.02	昭和48年度	長崎市文教町1-14	
【研究科】 教育学研究科 (専門職学位課程) 教職実践専攻	2	38	—	76	教職修士(専門職)	0.77	平成26年度	長崎市文教町1-14	
経済学研究科 (博士前期課程) 経済経営政策専攻	2	15	—	30	修士(経済学) 修士(経営学)	0.86	平成16年度	長崎市片淵4-2-1	
(博士後期課程) 経営意思決定専攻	3	3	—	9	博士(経営学)	1.00	平成16年度	長崎市片淵4-2-1	
工学研究科 (博士前期課程) 総合工学専攻	2	220	—	440	修士(工学)	0.97	平成23年度	長崎市文教町1-14	
(博士後期課程) 生産システム工学専攻	3	15	—	45	博士(工学)	0.97	平成23年度	長崎市文教町1-14	
(博士課程) グリーンシステム創成科学専攻	5	5	—	25	博士(工学)	0.80	平成23年度	長崎市文教町1-14	
水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程) 水産学専攻	2	35	—	70	修士(学術) 修士(水産学)	0.98	平成23年度	長崎市文教町1-14	
環境科学専攻	2	25	—	50	修士(学術) 修士(環境科学)	0.84	平成27年度	〃	
(博士後期課程) 環境海洋資源学専攻	3	12	—	36	博士(学術) 博士(水産学) 博士(環境科学)	1.05	平成23年度	長崎市文教町1-14	
(博士課程) 海洋フィールド生命科学専攻	5	5	—	25	博士(水産学) 博士(環境科学) 博士(海洋科学)	0.48	平成23年度	長崎市文教町1-14	

生産科学研究科 (博士後期課程) システム科学専攻	3	—	—	—	博士(学術) 博士(工学) 博士(水産学) 博士(環境科学)	—	平成12年度	長崎市文教町1-14	システム科学専攻、海洋生産科学専攻、環境科学専攻は、平成23年度より学生募集停止
海洋生産科学専攻	3	—	—	—	〃	—	平成13年度	〃	
環境科学専攻	3	—	—	—	〃	—	平成16年度	〃	
医歯薬学総合研究科 (修士課程) 熱帯医学専攻	1	—	—	—	修士(熱帯医学)	—	平成18年度	長崎市坂本1-12-4	熱帯医学専攻は平成27年度より学生募集停止
保健学専攻	2	20	—	40	修士(看護学)	1.00	平成18年度	長崎市坂本1-7-1	
災害・被ばく医療科学共同専攻	2	10	—	20	修士(理学療法学) 修士(作業療法学)	1.10	平成28年度	長崎市坂本1-12-4	
(博士課程) 医療科学専攻	4	60	—	244	博士(学術) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学)	1.15	平成14年度	長崎市坂本1-12-4	
新興感染症病態制御学系専攻	4	20	—	80	博士(学術) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学)	1.03	平成14年度	〃	
放射線医療科学専攻	4	5	—	26	博士(医学)	0.80	平成14年度	〃	
先進予防医学共同専攻	4	10	—	20	博士(医学)	1.00	平成28年度	〃	
(博士前期課程) 生命薬科学専攻	2	36	—	72	修士(薬科学)	0.93	平成24年度	長崎市文教町1-14	
(博士後期課程) 生命薬科学専攻	3	10	—	30	博士(学術) 博士(薬科学)	0.93	平成24年度	長崎市文教町1-14	
国際健康開発研究科 (修士課程) 国際健康開発専攻	2	—	—	—	修士(公衆衛生学)	—	平成20年度	長崎市坂本1-12-4	
熱帯医学・グローバルヘルス研究科 (修士課程) グローバルヘルス専攻		27	—	42		1.10	平成27年度	長崎市坂本1-12-4	平成27年10月より学生受入
熱帯医学コース	1				修士(熱帯医学)				
国際健康開発コース	2				修士(公衆衛生学)				
ヘルスイノベーションコース	2				修士(医科学)				

大学の名称	福島県立医科大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
医学部医学科	年	人	年次	人	修士 (医学)	倍		福島県福島市光が丘 1番地	
看護学部看護学科	6	130	0	755	学士 (看護学)	1.00	S27		
医学研究科 医科学専攻(M)	4	84	6	348	修士 (医学)	0.99	H10		
看護学研究科 看護学専攻(M)	2	10	0	20	修士 (看護学)	0.6	H20		
医学研究科 医学専攻(D)	2	10	0	20	博士 (医学)	0.4	H14		
	4	37	0	148		0.91	S36		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。



5 教員組織の状況

<大学院医学研究科 災害・被ばく医療科学共同専攻（修士課程）>

(1) 担当教員表

(長崎大学)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
該当なし										

(福島県立医科大学)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	石川 和信 (54)	平成28年4月	シミュレーション医療教育学	兼任	教授	亀岡 弥生 (54)	平成29年4月	シミュレーション医療教育学	平成28年10月31日付け石川准教授辞退のため担当者の変更

- (注) ・ 設置時の様式第3号(その2の2)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

大学名	完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
	長崎大学	3 名	2 名
福島県立医科大学	3 名	2 名	3 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

大学名	設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
長崎大学	8	1	0	0	9	8	2	0	0	10	8	2	0	0	10
	(8)	(2)	(0)	(0)	(10)						[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
	9	0	0		10	0	0			10	0	0			
	(10)	(0)	(0)							[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]			
福島県立医科大学	8	0	2	0	10	9	0	2	0	11	9	0	2	0	11
	(9)	(0)	(2)	(0)	(11)						[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
	10	0	0		11	0	0			11	0	0			
	(11)	(0)	(0)							[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

大学名	年齢構成		
	定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
長崎大学	65 歳	2 名	2 名
福島県立医科大学	65 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階まで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
長崎大学	1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退（27）				
				選択	◆◆基礎	②					
	2	准教授	△△ △△	該当なし				……………のため就任辞退（29）			
福島県立医科大学	1	教授	◎◎ ◎◎	該当なし			……………のため就任辞退（27）				
	2	准教授	△△ △△	該当なし			……………のため就任辞退（29）				
合計（A）				後任補充状況の集計（B）							
就任を辞退した教員数				担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
長崎大学	○○	人	該当なし			必修	○○科目	必修	○○科目	必修	○○科目
						選択	○○科目	選択	○○科目	選択	○○科目
			該当なし			自由	○○科目	自由	○○科目	自由	○○科目
						計	○○科目	計	○○科目	計	○○科目
福島県立医科大学	○○	人	該当なし			必修	○○科目	必修	○○科目	必修	○○科目
						選択	○○科目	選択	○○科目	選択	○○科目
			該当なし			自由	○○科目	自由	○○科目	自由	○○科目
						計	○○科目	計	○○科目	計	○○科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
長崎大学	1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任（27）				
				選択	◆◆基礎	②					
				必修	☆☆演習	③					
	2	准教授	△△ △△	該当なし			……………のため辞任（29）				
福島県立医科大学	1	教授	◎◎ ◎◎	該当なし			……………のため辞任（27）				
	2	准教授	△△ △△	該当なし			……………のため辞任（29）				
合計（C）				後任補充状況の集計（D）							
辞任した教員数				担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
長崎大学	○○	人	該当なし			必修	○○科目	必修	○○科目	必修	○○科目
						選択	○○科目	選択	○○科目	選択	○○科目
			該当なし			自由	○○科目	自由	○○科目	自由	○○科目
						計	○○科目	計	○○科目	計	○○科目
福島県立医科大学	○○	人	該当なし			必修	○○科目	必修	○○科目	必修	○○科目
						選択	○○科目	選択	○○科目	選択	○○科目
			該当なし			自由	○○科目	自由	○○科目	自由	○○科目
						計	○○科目	計	○○科目	計	○○科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

大学名	合計(A) + (C)		後任補充状況の集計(B) + (D)					
	辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
長崎大学	〇〇 人	必修 〇〇 科目	必修 〇〇 科目	必修 〇〇 科目	必修 〇〇 科目	必修 〇〇 科目	必修 〇〇 科目	
		選択 〇〇 科目	選択 〇〇 科目	選択 〇〇 科目	選択 〇〇 科目	選択 〇〇 科目	選択 〇〇 科目	
		該当なし			自由 〇〇 科目	自由 〇〇 科目	自由 〇〇 科目	自由 〇〇 科目
					計 〇〇 科目	計 〇〇 科目	計 〇〇 科目	計 〇〇 科目
福島県立医科大学	〇〇 人	自由 〇〇 科目	自由 〇〇 科目	自由 〇〇 科目	自由 〇〇 科目	自由 〇〇 科目	自由 〇〇 科目	
		計 〇〇 科目	計 〇〇 科目	計 〇〇 科目	計 〇〇 科目	計 〇〇 科目	計 〇〇 科目	
		該当なし			必修 〇〇 科目	必修 〇〇 科目	必修 〇〇 科目	必修 〇〇 科目
					選択 〇〇 科目	選択 〇〇 科目	選択 〇〇 科目	選択 〇〇 科目

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

長崎大学：	該当なし
福島県立医科大学：	

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		是正意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)	<div style="border: 1px solid black; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">該当なし</p> </div>		
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)	・同一設置者が設置する既設学部等（〇〇学科、●●学科）の～すること。	〇〇意見	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<医歯薬学総合研究科 災害・被ばく医療共同専攻>

(1) 設置計画変更事項等  
(長崎大学)

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目（1科追加。（別添〇「新旧対象表」参照）
② 施設・設備 a 講義室〇室（〇㎡） b 自習室〇室（〇㎡） c 図書〇〇冊	境を改善するため、講義室、自習室を（〇㎡）増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。
<b>該当なし</b>	

(△△大学)

…… [上記の様式と同様にして記載。]

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
  - ・ 構成大学ごとに記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

(長崎大学)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 <b>災害・被ばく医療科学共同専攻会議を設置</b> b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） <b>9回開催（4/27, 6/9, 9/7, 9/23, 11/1, 12/9, 1/25, 2/24, 3/6）</b> c 委員会の審議事項等  (1) 災害・被ばく医療科学共同専攻の入学試験（合否判定を除く。）に関すること。 (2) 災害・被ばく医療科学共同専攻の科目等履修生、研究生、特別聴講学生及び特別研究学生の入学に関すること。 (3) 災害・被ばく医療科学共同専攻の学生の休学、復学、留学、退学、転学並びに入学料及び授業料未納による除籍に関すること。 (4) 災害・被ばく医療科学共同専攻の教育課程の編成に関すること。 (5) 災害・被ばく医療科学共同専攻の学生の研究指導に関すること。 (6) 災害・被ばく医療科学共同専攻の学生の表彰に関すること。 (7) 災害・被ばく医療科学共同専攻の学生の奨学金に関すること。 (8) 災害・被ばく医療科学共同専攻の非常勤講師の授業担当に関すること。 (9) 災害・被ばく医療科学共同専攻の外国人留学生に関すること。 (10) 災害・被ばく医療科学共同専攻の各種研究員の受入れに関すること。 (11) 災害・被ばく医療科学共同専攻の大学院授業担当の資格審査に関すること（別に定めるところにより、医歯薬学総合研究科人事委員会の審査を要するものを除く。） (12) 災害・被ばく医療科学共同専攻の公開講座の実施に関すること。 (13) その他研究科長がつかさどる災害・被ばく医療科学共同専攻の教育に関する事項
② 実施状況 a 実施内容 <b>該当なし</b>  b 実施方法  c 開催状況（教員の参加状況含む）  d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 <b>回答者の匿名性を担保するため、少人数科目（10人以下）は、原則として対象外となっていることから、実施していない。</b>  b 教員や学生への公開状況、方法等

(福島県立医科大学)

- ① 実施体制
  - a 委員会の設置状況
  - b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)
  - c 委員会の審議事項等
- ② 実施状況
  - a 実施内容
  - b 実施方法
  - c 開催状況 (教員の参加状況含む)
  - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期
  - b 教員や学生への公開状況、方法等

該当なし

…… [上記の様式と同様にして記載。]

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
・ 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)  
・ 構成大学ごとに記入してください。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

(長崎大学)

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実現しているが、今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向け取り組むことにしている。

- ② 自己点検・評価報告書

- a 公表(予定)時期

未定

- b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

- ③ 認証評価を受ける計画

次期評価期間内 (H27~H33) の評価を受けるべく、学内で検討中

(福島県立医科大学)

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置初年度は大きな問題はなく、設置の趣旨・目的は達成していると見込まれる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

平成29年度に評価を受ける予定

……〔上記の様式と同様にして記載。〕

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。  
・ 構成大学ごとに記入してください。

(4) 情報公表に関する事項  
(長崎大学)

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

( 有 ・ 無 )

b 公表予定時期

(平成29年6月公表予定)

(福島県立医科大学)

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

( 有 ・ 無 )

b 公表予定時期

(平成29年6月公表予定)